

臨床判断

患者に接し、重要な情報に気づくことを学ぶ!

気づく トレーニング

精神看護学編 —統合失調症—

監修：SBC 東京医療大学 健康科学部 看護学科 教授 佐藤 みつ子
指導：准教授 大井 美樹 准教授 西塔 依久美
助教 塩田 みどり 助教 鳥海 真希

効果的な実習をするために必見!

患者の理解・申し送りのシーン

申し送りで
必要な情報を確認



患者設定 熊本 良子さん(仮名) 32歳 女性

病名	統合失調症
薬投与	無
アレルギー	無
家族構成	父、母、共に健在で、弟がいる。 現在は結婚して、夫と息子の3人暮らし。

患者を観察し、何に注目して、
情報を得られるか

朝の訪問シーン

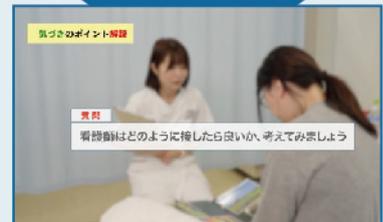
朝の訪問時に
患者からどのような
情報を得て、
どのように対応する



看護師の行動を見ての
気づきを促す

情報収集シーン

検温時に
患者からどのような
情報を得て、どのよう
にかかわるか?



ポイントを押さえながら、看護師の
思考や次に取るべき行動を学ぶ



看護師は患者の行動や反応から何を
得て、何を考え、行動するか？
実際の患者と接する経験が少ない看護
学生にとっては非常に難しい判断で
す。臨地で実際の看護師は、どこに注
意して情報収集を行い、行動している
のか？看護学生に「気づき」を促す構
成になっております。

制作・著作・発行

tv asahi group

株式会社 東京サウンド・プロダクション
コンテンツ事業センター

ご注文はこちらへ

BOOKS
KINOKUNIYA

株式会社紀伊屋書店 デジタル情報営業部
メールアドレス：online@kinokuniya.co.jp
電話番号：03-6910-0518

03-3405-3173 Mail : nur-chan@tsp.co.jp 看護担当：久永・山川・細川 受付時間 11:00-18:00 (土日祝を除く)